

「西宮市農業振興計画（西宮市都市農業振興基本計画）（素案）」に対する意見提出手続（パブリックコメント）の結果を公表します

「西宮市農業振興計画（西宮市都市農業振興基本計画）（素案）」に対する意見提出手続（パブリックコメント）について、ご意見の概要とそれに対する市の考え方をとりまとめましたので公表します。

貴重なご意見をいただきありがとうございました。

※ いただいたご意見は、原則として要約したものを記載しています。

※ 個人・団体等への誹謗中傷など市が不適切と判断した内容や、個人等が特定される内容については、記載していません。

1. 意見募集結果概要

【意見募集期間】 平成31年1月25日（金）～平成31年2月25日（月）

【意見提出者数】 5名

【意見提出件数】 9件

〈回答分類別〉

回答分類	説明	件数
①素案に記載済の内容です	いただいたご意見の内容は既に素案に盛り込まれています。	0
②素案を修正します	いただいたご意見をもとに素案を修正します。	0
③今後の参考・検討とします	素案の修正はしませんが、いただいたご意見は今後の参考（検討）にします。	9
④素案のとおりとします	ご意見の反映や対応が困難、または、市の考え方と方向性が合致しない内容です。	0
⑤その他	素案の内容と直接関係のないご意見、感想等（①～④に該当しないもの）。	0
	合計	9

問い合わせ先：西宮市役所 産業文化局 産業文化総括室 農政課

TEL 0798-34-8482

FAX 0798-32-8710

E-mail vo_nougyo@nishi.or.jp

2. ご意見の概要及び市の考え方について

No.	(ページ) 素案の項目	ご意見の概要	件数	市の考え方	回答分類
1	全体	以前より市内の農地と農業従事者の減少が懸念されており、今回も達成される前の見直しである。西宮市は文教住宅都市として発展してきており、農業政策は二の次であったように感じる。計画にある施策テーマは立派であり、施策体系は網羅されているが、施策を、誰がどのように実践するのか、具体的な方法が記載されていない。	1	当計画は、西宮市の農業の基本計画・基本構想を示しております。来年度以降、計画の具体化に向けて検討を行ってまいります。	③
2	全体	農業実践を行った事があれば、どこに問題があるのか、どうすれば販売が可能なのか、どうすれば解決できるのか等々の疑問解消になり、スムーズな運営が行われるものと推察する。大社公民館の周辺の農地でも種々の農産物が作られ、即売も行われているが、農家の苦労は大変な状況である。冷暖房完備の市役所庁舎でデスクに向かうだけの職員にはどこまで理解できるのか疑問である。市職員が農業実習を受ける事で農業に必要な物事を理解できると思う。	1	農業施策につきましては、農家の方やJA等の関係団体等の要望や意見を伺い、できる限り農業の実態を踏まえたうえで、実施しております。また、今回計画策定にあたりましても、農家の方へのアンケート調査や、農家や学識経験者、JAなどの農業の専門家との議論をもとに、策定をしております。	③
3	全体	計画内容はとてもいいと思うが、記載されている施策の実効性が重要だと思う。	1	当計画は、西宮市の農業の基本計画・基本構想を示しております。来年度以降、計画の具体化に向けて検討を行ってまいります。	③
4	全体	農は有機農法や自然農であることが望ましい。そのためにも水源を守ることが大事である。健	1	ご指摘いただきましたように、農地・農業を農産物の生産としての機能だけでなく、多面的な機	③

		<p>康な食材を地産地消で手に取ることができる環境が少しでも増えていくことを目指す方が良い。安全安心な食材からできた体を得、健康に繋がることは医療費の低下にも繋がる。</p> <p>西宮という地域での持続可能な社会・生活循環を目指す。その中の1つに農があるとする。</p>		<p>能に着目し、農業政策を進めてまいります。</p>	
5	全体	<ul style="list-style-type: none"> ・ 異業種企業の農地所有適格法人の設立は、株式会社などの一般法人において参入することをすでに実施している。 ・ 企業と連携した六次産業化の推進が必要である。例えば、葉物野菜の水耕栽培を活用するなど。 ・ 担い手の確保と育成は、障害者福祉制度の活用をすると良い。 ・ 東京オリンピック、パラリンピックに向けてHACCP義務化される点も重要である。 ・ 都市農業は、生産緑地の2022年問題がある。 	1	<p>六次産業化は西宮市の将来的な課題として考えております。異業種企業の参入や福祉との連携、農産物の安心・安全、生産緑地の問題については、素案に一部記載しておりますが、具体的な内容については、今後の参考とさせていただきます。</p>	③
6	<p>(P.24)</p> <p>I. 産業としての持続的な都市農業の推進</p> <p>(1) 担い手の確保</p> <p>(P.28)</p> <p>II. 多様な営農と農地の活用</p> <p>(5) 多面的機能の発揮</p> <p>④ 企業・NPO法人と連携した農</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 農業法人の設立を簡略化できれば、仕事として農業に携わりたい市民が増えると思う。 ・ 多様な営農と農地の活用（市民農園や体験農園などを含む。）について、企業だけでなくNPO法人による活用や連携に期待したい。 ・ 市民やNPO法人が農業に関わる活動を行いたい場合に、気軽に相談できる窓口の設置を望みます。 ・ 畑を借りたい人と貸したい人のマッチング 	1	<p>当計画は、様々な主体が農業を身近に感じる「農と寄り添い、農とともに暮らす都市（まち）」を目指しております。農家の皆様だけでなく、市民の皆様、NPO法人・企業の皆様などが新たに農業に携わる環境を整えていくことが重要だと考えております。相談窓口の設置や農地のマッチングなどは素案に一部記載しておりますが、来年度以降、いただいたご意見を参考に計画の具体化に向けて検討を行ってまいります。</p>	③

	業関連事業の実施	を充実してほしい。			
7	<p>(P.26)</p> <p>I. 産業としての持続的な都市農業の推進</p> <p>(3) 農業環境の整備と農地保全</p> <p>③ 農地の保全と農業的利用の促進</p> <p>(P.29)</p> <p>III. 市民と農家の交流</p> <p>(6) 食育、広報、農業体験を通じた農業理解の醸成</p> <p>④ 観光・体験農園事業の実施</p>	<p>遊休農地の有効活用を検討することが必要だと思う。市民の要望として、身近で農業体験をしたい人が多く、事実、船坂での体験農園や市民農園の人気の高い。例えば、市内の企業と協力し、夙川舞桜を活用したさくらんぼ作りを西宮の軽井沢と言われる船坂で行ってはどうだろうか。船坂の活性化につながり、遊休農地の活用ができ、西宮の新しい特産物づくりとなると思う。</p>	1	<p>船坂での体験農園、市民農園はこれまでも実施して来ており、重要な施策として認識しております。来年度以降、充実に向け、具体的な検討とする際の参考とさせていただきます。</p>	③
8	<p>(P.27)</p> <p>I. 産業としての持続的な都市農業の推進</p> <p>(4) 地産地消、農家の顔が見える販売の推進</p> <p>② 農産物の即売イベント</p>	<p>農業祭、フラワーフェスティバルなどの現在の即売会では、新鮮な農産物が安く買えるが、あっという間になくなってしまふ。それでは、西宮の農業を知ってもらうことにはつながらないのではと思う。若い子育て層の中には、食への関心が高く、具体的な活動をされている方も増えている。この層を巻き込むには、家族でゆっくり楽しめるような工夫や人を惹きつけるようなおしゃれなイベントにする必要があると思う。神戸市のファーマーズマーケットが参考になると思う。また、具体的な提案として、新卸売市場の駐車場を活用した定期的なファーマーズマーケットの開催が良いと思う。定期的にすることで、西宮の農業を理解してもらう機会になると思うし、西宮産農産物を購入したいが、近くで販売していない、販売しているところがわからないと</p>	1	<p>新卸売市場の活用、マルシェの開催などを素案に一部記載しておりますが、イベントを通じ、西宮の農業を知ってもらう取り組みは重要だと考えております。ご提案いただきました即売会についても、来年度以降の計画の具体化を検討する際の参考とさせていただきます。</p>	③

		<p>いった市民に購入してもらおう機会になると思う。また、ファーマーズマーケットの定期開催は、小規模・自給的農家が販売する機会を増やす取り組みになると思う。</p>		
9	<p>(P.29) Ⅲ. 市民と農家の交流 (6) 食育、広報、農業体験を通じた農業理解の醸成 ② 西宮市の農業のPR</p>	<p>ポータルサイト・あぐりっこ西宮をもっと活用すべきだと思う。例えば、都市農業の特徴や兵庫県認証食品のPRを行うなど。また、現在の生活の身近にあるSNSを活用し、積極的に生産者が発信できるような働きかけをすべきだと思う。</p>	1	<p>ポータルサイト・あぐりっこ西宮については、西宮の農家や農産物を知ってもらおう1つの重要なツールであると認識しております。今後、内容の充実を検討する際の参考とさせていただきます。</p> <p>③</p>